

2018 年度前期 筆記試験 注意事項

- 8月2日～8月4日の試験時間帯は通常授業と同じです。

I 講時	II 講時	III 講時	IV 講時	V 講時
9:00～10:20	10:40～12:00	13:10～14:30	14:50～16:10	16:30～17:50

● 遅刻は受験できません！

事故、ストライキ以外での交通機関の遅れは理由になりません。特にバスは道路状況により遅延が想定されますので、通常より早い便に乗車するなど各自で対策を取って下さい。

試験曜日、教室が授業と違う場合があるので注意して下さい。

- 「学生証」が必要です。必ず机の上に置くこと。
- カンニングや私語等、不正と疑われる行為があった場合、当該科目だけでなく前期の全履修科目を無効とする場合があります。
- 履修登録をしていない科目を受験した場合は無効です。
- 試験期間中に学校感染症（インフルエンザ等）にかかった場合は、手続きに学科所定の書類が必要です。まずは学科へ連絡してください。
- やむを得ない理由(病気、災害、事故、就職試験等)で試験を受験できない場合、「**追試験願**」を教学事務室 教務窓口へ提出することができます。申請締切日・必要書類は理由によって異なりますので、学修ガイドブック P.14 を確認のうえ、手続きをしてください。
追試験は 2018年8月8日に実施しますので、該当する人は予定を空けておくこと。

2018 年度前期 レポート課題 注意事項

●締切日、時間厳守！

指定日時外の受付は一切できません。

●提出方法

- ①原稿用紙・レポート用紙とも所定のレポート提出表をホッチキスで2ヶ所綴じること。（在学生サイトよりダウンロードもしくは学科研究室/教学事務室 教務窓口にて配布しています。）

※ホッチキスの貸し出しは窓口では行っていません。提出前に各自で完成させて下さい。

- ②提出表はペンまたは消せないボールペンで記入のこと。
- ③科目名(A、B等のクラス名も含め)、担当教員名を間違わず、漏れなく記入すること。記入を誤ってしまうと正しく担当教員に届かず、無効になります。
- ④「レポート提出控」は提出先で保管します。必ず記入し、切り離さずに提出してください。

●やむを得ない理由（事故・病気・災害等）により期限内に提出できない場合は、その事由を証明する書類（診断書・事故証明書等）を添付して速やかに教務窓口申し出て下さい。

●一度提出したレポートは、取り出しや、返却することができません。

●カンニング等不正行為があった場合、当該科目だけでなく、前期の全履修科目を無効とする場合があります。